

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。

(メール) tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労

CTG とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644(代)
fax 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる(〒60円)

新型コロナウイルスから労働者と家族の命・生活を守ろう！

新型コロナウイルス(以下コロナ)の拡散が世界中に大きな影響を及ぼしています。そのような中、平時と変わらず家庭ごみの収集に都内を走る関東支部、バスの運行を続ける京王新労組、物資を輸送しライフラインを守り続けるトラック職場、鉄道東京、学童保育の指導員さん、公園清掃を続ける事業団の皆さん、ビルメンテナンス、設計、コンサル、ゼネコンやマンション管理等の建設関連、生コン、競走、ダンブ、重機、労職、自宅や各現場で奮闘されている、全ての建交労東京都本部の仲間の皆さん、心からの敬意を表します。

が進んでいます。団体交渉や組合会議についても例外無き状況と思えますが、長期化を念頭に置き、メールなどSNSの活用やウェブ会議など、直接対面する事なく開催する方法を推奨します。会議が必要な緊急性のある課題については、3密を避ける等、国や東京都、保健所の指導を厳守した上での会議としましょう。団体交渉においては、経営者からの一方的な中止・延期に応じる事無く、労使で協力し開催方法を模索し、延期・中止の前に、まずもってコロナに対する会社の対応について確認するようにしましょう。

1. 東京都に要請します

マスクが手に入らない、賃金の6割補填だけでは生活が成り立たない、給付金はいつ支給されるのかわからない等々、現時点で発生、或いは、予測される事態の改善を求め、東京都に対し要請します。各業種の要望は、現時点で把握している点に絞り4月中に提出します。

2. どのような事でも相談下さい

突然解雇された、休業補償の説明が無いまま自宅待機を命じられ

3. 情報集約へのご協力をお願いします

各職場・業界で発生する様々な影響について、組合員の皆さんと共有する、東京都・政府・自治体に対し改善要請を行う、都本部執行委員会対策を立てる、などなど、都本部で可能なあらゆる取組みを強化します。各業種部会・支部の役員の皆様に、より一層の連携と継続的な情報集約へのご協力をお願いします。

4. 団体交渉、機関会議について

コロナの拡散が収束せず、緊急事態宣言が全国に発令され、様々なイベントや集会が延期・中止となり、会社ではテレワーク、休業

Table with 4 columns: 助成・補償・貸付等, 概要, 相談窓口, 連絡先. Rows include 雇用調整助成金, 小学校休業等対応助成金, 働き方改革推進支援助成金, etc.

※各種助成・補償についての詳しい内容は各省庁・東京都・市区町村のホームページに掲載があります。

# 全労連 新型コロナ対策本部設置・労働相談 ホットライン開設 東京地評・単産緊急要請

全労連は、新型コロナウイルス感染症発生による影響により発生する様々な労働相談に対応するため、コロナ専用労働相談ホットラインを開設しました(TEL0120-3781060)。また、4月6日に対策本部を設置し、情報共有・発信・政府等への要請について対応を開始しています。東京地評は、2月28日に「新

型コロナウイルス感染症発生にともなう雇用・産業対策に関する緊急申し入れ(要請)」と題した要請書を、東京都小池都知事に提出。雇用の確保・賃金補償・相談窓口の開設・中小企業への支援等について要請しています。また、医労連は4月7日に総理大臣と厚労大臣宛てに保健所の増設・感染病床の確保・診療体制の充実・医師がPCR検査を可能とする検査体制の拡充等を求め要請。都教組は3月26日、子供の学習・発達・成長の機会の保障・未履修への対応・学力テスト等の中止・学校再開後の感染対策・人員確保

・財政支援を求め、東京都と教育委員会へ要請。自治労連は3月26日、住民の生命と健康を守るため自治体で働く職員の人員体制の確保や、自治体が発注する業務委託・指定管理・派遣労働者に対する、賃金の全額補償等を求め総務省へ要請。全港湾は4月3日、港湾運送の円滑な運営を求め、日港協、国交省、厚労省に要請。神奈川県建設労働組合連合会は3月11日、神奈川県や議会党派・政党に対し建設労働者のアンケートに基づき、建設現場労働者に対するマスクの配布や感染対策を元請や発注者の責任とするための指導

## 新型コロナ 各職場・業界に大 きな影響

新型コロナは、建交労東京の各職場・業種・支部・分会に大きな影響を及ぼしています。2月、訪日中国人旅行者のバスツアー専門の観光バス運転手から、労働相談の電話が入りました。30人いる運転手の仕事は全く無くなったとして、中国国籍の社長から一方的に解雇の連絡を受けたとのこ

と。東部支部島中書記長と林上書記次長が解雇撤回の団体交渉に挑み対応を継続しています。現在も中国人バスツアー回復の見通しは全く立っていません。関東支部のゴミ収集業務では、労働者が自宅に居る時間が増えた関係で家庭ゴミが増えており、多忙になっています。車内に運転手と作業員が2〜3人おり、外での回収作業もあるためマスクが必須ですが、会社によってマスクの調達

具合はバラバラで、会社からのマスク支給が無い労働者は洗って再利用しています。アメリカでは防護服やマスクの支給を会社に求め、ストが起っています。引き続き都本部から、定期的に職場の状況をお知らせ致します。

～新型コロナについての相談・情報は都本部までお寄せ下さい～  
建交労東京都本部  
03-3820-8644  
etohonbukenkour  
o@smile.odn.ne.jp

## 5月1日 第91回メーデー 画像・動画で結集を！ メーデー実行委員会から各職場へお願い

メーデー実行委員会から、各職場の皆さんに向けて、提起がありましたのでご紹介いたします。「代々木公園での開催ができませんでしたが、実行委員会としては、100周年となる第91回中央メーデーを、webメーデーとして位置付け、Live配信やSNSアプリに力を入れます。コロナショックともいわれ、解雇や雇止めなどが続いているこんな時だからこそ、私たちの雇用や働き方、生活をまもることが大事ということをお願いいたします。そこ

メーデー実行委員会から、各職場の皆さんに向けて、提起がありましたのでご紹介いたします。「代々木公園での開催ができませんでしたが、実行委員会としては、100周年となる第91回中央メーデーを、webメーデーとして位置付け、Live配信やSNSアプリに力を入れます。コロナショックともいわれ、解雇や雇止めなどが続いているこんな時だからこそ、私たちの雇用や働き方、生活をまもることが大事ということをお願いいたします。そこ



メーデー 画像・動画 送付先↓  
mayday2019.5.1@gmail.com



PCR検査「PCR」とは？  
世界の検査体制を支える  
韓国～検査キット量産～  
インドで宗教差別

PCRはPOLYMERASE CHAIN REACTION(ポリマーゼ連鎖反応)の頭文字だ。尿や粘膜などからDNA(プライマー)を採取し、病原体だけを増殖させる装置で目視による陽性、陰性を判断する。韓国は、3月に27社の企業が実に4000万ドルを超える検査キットを世界各国に輸出した。韓国国内でのキット製造体制は1日13万人分、1日2万人以上検査しても十分なおとりが出る程度だ。現在120カ国以上が韓国に対し検査キットの発注を申請している。大が必要と感ずる。

日本国内における検査状況は依然1日2000件を下回っており、東京都医師会がPCR検査センターの設置を発表し全ラム教の大規模な集会在インドでは3月にイスラム教の集会がきっかけでクラスターが発生しコロナがインド全土に拡大したという見解が広がった。人口の8割がヒンズー教のインドでは、少数派であるイスラム教徒への風当たりが強まり、4月4日、イスラム教徒の子供が病院の診察を病院側から断られ死亡した。日常に危機が迫ると、マイノリティへの差別やヘイトにシフトしがちだが、今こそ世界は力を合わせてウイルス対策を進める時だ。全ての働く仲間、団結してがんばろう！

1日当日はYouTubeで配信されます。「メーデー見えるプロジェクト」で検索下さい。是非、多くの皆さんの取組を！